

東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1074号
2008年4月6日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

◇4月の代祷・信施奉献先
▽国際こども学校の働きのため
▽諸神学校のため(復活節第4主日4月13日)▽在日外国人
人権問題のため▽柏聖アンデレ
教会のため

《奉献先から》
国際子ども学校(ELCC)

名古屋学生センターの働きの一つとして1998年に設立された。名古屋近辺に住む在日
フィリピン人の中には、滞在資
格が取れない人が少なくなく、
就学できない子どもたちが安心
して過ごせ、勉強できる「場」を
提供するのが趣意。2002年
に名古屋市は、登録のない子ど
もにも就学の道を開いたが、E
LCCは学校運営のかたわら、
進学・健康・滞在資格取得などへ

今週・来週の予定

4月6日～19日

- 6(日) 復活節第3主日
聖パウロ教会牧師任命式
- 7(月) 聖公会神学院入学式
(神学院)
信仰と生活委員会主催上
映会(聖アンデレ)
- 8(火) 銀座朝祷会
常置委員会
- 10(木) 城南G牧師協議会(三光)
- 11(金) エ教区協働委員会
広報委員会
月島将来計画特別委員会
- 13(日) 復活節第4主日
聖マーガレット教会牧師
任命式
- 14(月) 人権委員会(国歌・国旗)
- 15(火) 礼拝音楽委員会
- 16(水) 教役者レクイエム(主教座)
- 18(金) 聖職試験委員会
正義と平和協議会運営委員会
人権委員会(聖バルナバ)

の支援を行ないながら活動して
いる。この春5人の卒業生を送
り、15人の在校生が新入生を迎
える。「ELCCを支援する会」
が働きを支えている。

▽4月ランチャタイム・コン
サート(オルガン)・聖パウ
ロ11日(金) 12時20分、ジャ
ン・フィリップ・メルカールト

・聖テモテ15日(火) 12時
30分、菊池泰子・神田キリスト
16日(水) 12時20分、中野ひ
かり *入場無料
◆としえの平安
3月29日 立岡 晃(78) 聖愛
3月30日 斎藤茂樹主教(93)
(退職・元北関東教区主教・
元東京教区管理主教)

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

昨年春、百年のご生涯を全うされ
た信徒がいます。長い間、介護をされた
お嬢さんは葬儀の後、礼拝に通われる
ようになりました。夏が過ぎ秋が来て
教会で、ロシア人の信徒の葬儀があり
ました。その方は神戸で洗礼を受られ
ました。戦争中に家
族を失い、一人ぼっ
ちになった青年は日
本人に助けられて神
戸に渡り、聖公会の
教会で成長します。
戦後は日本と南ア
フリカで多くの子供達のために働かれま
した。まだまだ新しい展開をしていこ
うかという矢先に急逝されました。奥
様は悲しみを堪えて教会の礼拝に通わ
れています。この二人の悲しみを担っ
た婦人は教会で出会い、共に祈りあい
ました。そしてこの春、とても嬉しい事

《恵みに生かされて》
種まき水まき
芽ばえに感謝

司祭 大畑喜道

が起こりました。二人共に受洗の希望を告
げてこられたのです。
神様の下に帰られたお二人は、頻りに教
会に通われて熱心に教会のことキリスト教
のことを伝道されるようなことはありませ
んでした。しかし、彼らのご生涯は福音の
種となって家族に播かれまし
た。そして福音の種はいま芽
生えようとしています。教会
での祈りと支え、多くの人の
出会いはその結実に必要な役
割を果たしたのでしょう。種
まきの結果が出るのは本当に
長い時間がかかります。しかし決してその
種まきは無駄になることはないのですよ
う。私たちは言葉だけでなく生き方で福音
の種まきをし、播いた種が結実するよう
に水を撒き続けたいと思います。神様はきつ
と応えて私達に喜びの実りを与えて下さる
でしょう。

(聖アンデレ教会牧師)

【春の教区会】終了

今回も多様な課題・
難題をかかえながら…

東京教区第106(定期)教
区会が3月29日(土)9時より、
主教座聖堂(開会聖餐式)・聖
アンデレホールで開催された。
議長席に植田仁太郎主教が、ま
た書記には石坂みゑ子司祭・大
森明彦執事があつた。教役者
議員(聖職候補生と伝道師計7
人を含む)46人中37人、信徒代
議員71人中65人が出席した(第
1回点呼時)。他に各主事、関連
委員会委員長、囑託退職司祭、
宣教師、監事ら番外議員23人、
常置委員選挙管理委員6人と補
助書記(聖職候補生・神学生)
3人のボランティア、傍聴者数

人…、議場は満員。

主教「開会演説」では、5月
に開催される管区の「総会」と、
カンタベリー大主教招請による
7月「ランベス会議」の2重要
議会について言及があり、教区
間協力・交流への期待と、日本
聖公会主教会の立場など、思い
の一端が披瀝された。

審議の最初となつた常置委員
会報告には質疑応答に時間が多
く費やされ、昼食休憩1時間を
挟んで14時過ぎに及んだ。とく
に「報告事項の字句を巡って常
置委員会の職務、主教・教区会と
の関係」「他教区との交流プログ
ラムの現況」「一般誌『正論』掲
載の論文に端を発し、一連の言
動が問われた現職聖職と主教・
常置委員会等との『対話』の経

過」「神学院問題調査チーム」に
よる最終報告書の内容説明、公
表・資料配布への対処方」に集
中。動議が出されたり、当事者・
関係者間の好ましいとは言えない
信頼関係が浮き彫りになつた事柄
に驚く信徒もいたようだ。その対
処方は継続される「対話」に委ね
られること、そのほかの件では
『報告書』の閲覧可能性(本教区
会代議員に限り4月7日以降、教
区事務所内、複写禁止)、交流プ
ログラムの現状開示などが確認
された。引き続きなされた諸委員
会報告も、承認された。

その後、17時25分から審議に
入つた議案①07年度教区会計決
算、②正義と平和協議会関連教
区施行規則の変更、③エルサレ
ム教区協働委員会設置期間延長

◇人事

日高馨輔執事 定年退職(3月
31日付) *2月3日号既

報記事と一部、重複

大森明彦執事 八王子幼稚園

チャプレン補佐解任(3月
31日付)・同園チャプレン
任命(4月1日付)

宮脇博子宣教主事(教区事務所
職員) 3月末日で退職

▽4月銀座朝拝会(第2&第
4火曜日各7時半・ルノール
喫茶室ニュー銀座 *日付につ
づく氏名)当日の感話担当)

・8日ケビン・シーバー司祭
(聖路加国際病院チャプレン)

・22日鈴木武仁牧師(日本キ
リスト教団東京信愛教会)

なお世話人サイドでは、「朝拝

会の折に感話(毎回20〜30分程
度)をしてくださる方」を募集
している。照会・申し出先は教
区事務所宛。

▽4月西新の会(前号の修
正)・8日19時半「聖餐式」
河野裕道司祭・22日10時半
「聖書の学び」前田良彦司祭

▽COA青年スタッフ募集
中高生世代支援有志団体COA
では、共に中高生を盛り上げて
いくスタッフを募集中。「中高
生という若い世代同士の新しい
横の繋がりを一緒につくってい
きましょう！」(藤井慶裕新代
表談)。4月13日・20日(日)に
説明会(14時、練馬聖ガブリエ
ル教会。詳細は各教会掲示のC
OA通信参照。会場教会No.03
(3955)0682)。

の3案承認の件は、いずれも原
案通り可決された。

常置委員選挙は13時過ぎから
18時半過ぎまでの間に計6回。

選出された6人は次の通り(当
選順、括弧内は次点者)。▽聖職
祭・大畑喜道司祭・山口千寿司
祭・笹森田鶴司祭(前田良彦司
祭)▽信徒祭・山田益男・松田正
人・※寺西裕子(小林幸子)

「※印」初当選者。教区会直後に
開かれた常置委員会で常置委員
長・大畑司祭、書記・松田委員
を互選した(再任)。」

会議時間延長動議が計4回、
出され、18時40分閉会となると
いう、昨年春と同様、長い終日
会議であった。

*次号以降でも教区会関連記
事を掲載予定は広報委員会